

文化のみち

18 料亭・香楽

屋敷・門・堀が一体となって武家屋敷の趣をとどめています。 ☒

19 カトリック主税町教会

登録文化財・都市景観重要建築物（一部）。名古屋最古の教会堂です。鐘楼（復元）の鐘は1890年フランスのマルセイユ製。敷地内の「ケヤキ」の木は都市景観保存樹に指定されています。

建 信者会館:明治23年(1890)頃
司祭館:昭和5年(1930)



20 文化のみち堀美術館

開 13:00～17:00(入館は16:30まで) 休 月～木、資料整理日、夏季、年末年始
料 大人:1000円 学生:500円 TEL 052-979-5717

21 主税町長屋門

認定地域建造物資産。江戸時代。名古屋城下に当時の位置のまま残る唯一の武家屋敷長屋門です。

22 伊藤家住宅

都市景観重要建築物。建 大正初期(1910年代)。 ☒

23 文化のみち榎木館

市指定有形文化財、景観重要建造物。陶磁器商として活躍していた井元為三郎が大正末期から昭和初期にかけて建てた邸宅です。約600坪の武家屋敷の敷地割に、庭を囲むように大正浪漫あふれる洋館、和館、茶室や裏庭に東西二棟の蔵が残されています。洋館には、当時の流行を先取りしたステンドグラスがあり、おしゃれな喫茶室も併設されています。

開 10:00～17:00
休 月(休日の場合は翌平日)、年末年始
料 大人:200円 中学生以下:無料
TEL 052-939-2850



24 金城学院高等学校栄光館

登録文化財、都市景観重要建築物。スペイン瓦に清楚な白壁が美しい建物で、佐藤鑑、城戸武男による設計です。

建 昭和11年(1936) ☒



25 文化のみち二葉館【名古屋市旧川上貞奴邸】

登録文化財（一部）、景観重要建造物。大正時代に、「日本の女優第1号」と言われた川上貞奴が居住していた和洋折衷の建物を、創建当時の姿に移築復元、文化のみちの拠点施設として開館しました。館内では、文化のみちのさまざまな情報を発信するとともに、川上貞奴に関する資料や郷土ゆかりの文学資料を展示しています。

開 10:00～17:00 休 月(休日の場合は翌平日)、年末年始
料 大人:200円 中学生以下:無料 TEL 052-936-3836



■文化のみちガイドボランティア

東区文化のみちガイドボランティアの会
白壁・主税・榎木町並み保存地区を主とした文化のみちのガイドを行っています。
【照会先】東区文化のみちガイドボランティアの会
ホームページ <http://higashibgv.com/guide> メール info@higashibgv.com
東区役所地域力推進室 TEL 052-934-1123 FAX 052-935-5866
※その他、名古屋城・徳川美術館でも、ガイドボランティアによるガイドが行われています。詳しくは各施設までお問い合わせください。

東区の山車

東区には5輛の山車が保存されています。毎年6月の第1土・日曜日に行われる天王祭では、町内を練り歩き初夏の風物詩として親しまれています。この祭りにあわせ、「徳川園山車揃え」を日曜日に行っています。



神皇車 (じんこうしゃ)



湯取車 (ゆとりくるま)

東区筒井一丁目/筒井町神皇車保存会 市指定無形民俗文化財「筒井町天王祭の山車行事と神皇車」

東区筒井三丁目/筒井町4丁目/湯取車保存会 市指定無形民俗文化財「筒井町天王祭の山車行事と湯取車」



鹿子神車 (かしこじんしゃ)



河水車 (かすいしゃ)

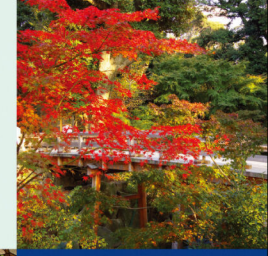
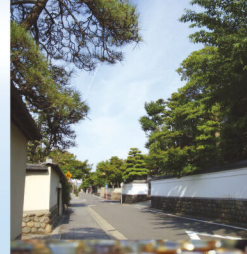
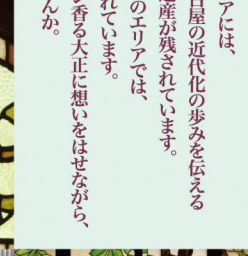
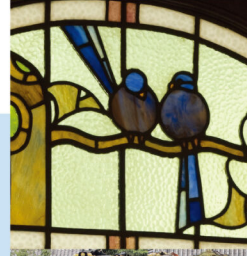
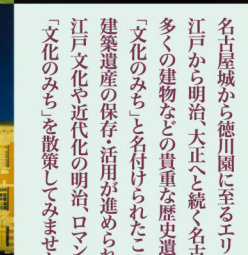


王義之車 (おうぎししゃ)

東区新出来(西之切)/西之切奉賛会 市指定無形民俗文化財「出来町天王祭の山車行事と鹿子神車」

東区出来町(中之切)/中之切奉賛会 市指定無形民俗文化財「出来町天王祭の山車行事と河水車」

東区古出来(東之切)/古出来町奉賛会 市指定無形民俗文化財「出来町天王祭の山車行事」



名古屋市

- お願い みなさまのマナーが文化のみちを育てます。
見学はプライバシーにご配慮ください。
- NO! タバコやゴミのポイ捨て/迷惑駐車/
公開施設以外への立ち入り

「文化のみち」に関するお問い合わせ先

観光文化交流局歴史まちづくり推進室
…052-972-2779

■景観重要建造物、都市景観重要建築物等について
観光文化交流局歴史まちづくり推進室…052-972-2779

■白壁・主税・榎木町並み保存事業
観光文化交流局歴史まちづくり推進室…052-972-2779

■文化財について
教育委員会文化財保護室…052-972-3268

■なごや観光ルートバス
観光文化交流局観光推進課…052-972-2425

公共交通機関でお出かけを

名古屋城・徳川園などを除き、地区内に駐車場はありません。
地下鉄やバス（基幹2号系統、なごや観光ルートバス）をご利用ください。

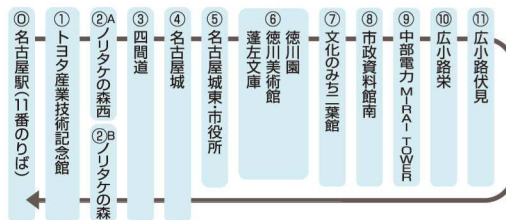
土・日・休日・毎月8日は
ドニチエコきっぷがお得!



なごや観光ルートバス
NAGOYA SIGHTSEEING ROUTE BUS
メーグル



お問い合わせ 交通局浄心営業所 TEL052-521-8990



文化のみち
おすすめ散策ルートと見所



市政資料館～白壁・主税・榎木町並み保存地区



建 建築年 開 開館時間 休 休館日 料 入館料または入園料

✕ 店舗や学校、または個人所有等のため、内部見学できません。

●:レンガ造り・コンクリート造りの古い建物 ●:博物館・美術館など

●:木造の古い建物



10 名古屋市市政資料館

ネオ・バロック様式のレンガ造りの建物（重要文化財「旧名古屋控訴院地方裁判所区裁判所庁舎」）で、市の公文書館として市政関連資料の閲覧ができるほか、建物・市政・司法に関する展示を行っています。また、市民の文化活動の場として、



有料で集会室や展示室
もご利用いただけます。

建 大正11年（1922）

開 9:00～17:00

休 月（休日の場合は翌平日）、第3木（休日の場合は第4木）、年末年始

料 無料

TEL 052-953-0051

11 旧料亭・樟門・堀 都市景観重要建築物。建 大正初期 ✕

12 文化のみち百花百草

大正9年（1920）に建てられた書院・茶室・土蔵を改修し、多目的ホールを新築して開館しました。徳川美術館所蔵の百花百草図屏風（重要文化財）にちなんだ庭園が楽しめます。

開 10:00～16:00 休 月・火・日・年末年始

料 大人:500円 小・中学生:200円

TEL 052-931-1036



13 旧豊田家門・堀

都市景観重要建築物。武家屋敷の面影を門構えに見ることが出来ます。豊田利三郎（佐吉の娘婿）旧邸跡。建 大正7年（1918）頃

14 櫻井家住宅

景観重要建造物。武家出身の櫻井善吉が自ら設計した洋風住宅です。

建 明治38年（1905） ✕

15 料亭・か茂免

名古屋市の中心的な紙問屋、中井洋紙店主の旧邸。戦前戦中は皇族の居所として利用されていました。建 戦前 ✕

16 旧豊田佐助邸

認定地域建造物資産。豊田佐助は、兄の佐吉を支えた実業家です。佐助邸は、大正時代に建てられた白いタイル貼りの洋館と広い間取りの和館で構成されています。

建 洋館:大正12年（1923）以前

和館:大正12年

開 10:00～15:30 休 月（休日の場合は翌平日）、年末年始

料 無料

※ガイドボランティアによる建物ガイド実施日/火・木・土 10時～

12時、13時～15時 TEL 052-678-2220（公益財団法人 名古屋まちづくり公社）



17 旧春田鉄次郎邸

景観重要建造物。洋館と奥にある和館で構成されており、武田五一の設計であると言われています。見学の際は旧豊田佐助邸に先にお立ち寄りください。

建 大正13年（1924）開 10:00～15:30

※1階レストランは見学できません

休 月（休日の場合は翌平日）、年末年始

料 無料 TEL 052-678-2220

（公益財団法人 名古屋まちづくり公社）



大名文化と庶民の祭り

江戸時代、名古屋城の南に広がった商業地区に対して、東に伸びた武家屋敷地区が「文化のみち」のルーツ。名古屋城、徳川美術館、建中寺などが大名文化の華やかさを伝えるほか、徳川園、建中寺周辺では庶民の祭りが盛んで、今も山車や祭囃子が大切に守られています。

明治の先端産業ゾーン

明治維新による武家の没落後、明治中期には先端産業ゾーンとして活気を取り戻します。時計やバイオリンがこの地で国産化され、豊田佐吉や大隈栄一が機械工業を興しました。また、輸出陶磁器の絵付業やガラス工業の中心地ともなりました。

大正ロマンの屋敷町

大正時代、この地区は起業家たちの屋敷町に。発明王の兄・佐吉を支えた豊田佐助の旧邸など、当時の邸宅が今も数多く残されています。また、名古屋最古の木造教会・主税町教会も優美な姿をとどめています。

①名古屋城 A-2

天守閣は慶長17年(1612)竣工。戦後焼失後、昭和34年(1959)に再建されました。本丸御殿は慶長20年(1615)に竣工し、内部には狩野探幽・貞信など狩野派の絵師による江戸初期の傑作である華麗な障壁画等(重要文化財1047面が現存)が描かれていました。平成21年から復元工事が始まり平成30年6月に完成公開しました。また隅櫓・門(重要文化財6棟)、二之丸庭園(名勝)、乃木倉庫(登録文化財)等、貴重な文化財があります。



天守閣は現在閉館しています

開 9:00～16:30
(本丸御殿、西の丸御蔵城宝館は16:00まで)
※イベントにより変動あり
休 年末年始 **料** 大人:500円 中学生以下無料 TEL 052-231-1700

名古屋の新名所『金シャチ横丁』

名古屋城下に佇む美食街『金シャチ横丁』。正門の義直ゾーンは伝統のなごやめしの店が、東門の宗春ゾーンは地元で話題を呼ぶ新進気鋭の店が並んでいます。

②伊勢久本社 A-3

認定地域建造物資産。江戸時代から続く薬種問屋で、らせん状の柱や窓まわりの装飾が特徴です。設計は島武頼三。 **建** 昭和5年(1930) **休**

③愛知県庁大津橋分室 A-3

スクラッチタイルや丸窓、バルコニーの表現主義的な装飾などが特徴の近代建築です。1階には「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」があります。 **建** 昭和8年(1933) **開** 10:00～16:00 **休** 月・火(休日の場合は翌平日)、年末年始(その他臨時休館有) **料** 無料 TEL 052-957-3090
また、2・3階の「アートラボあいち」では、現代アートの作品展示などを行っています。

④愛知県庁本庁舎 B-3

重要文化財、都市景観重要建築物。洋風の建物に城郭風の銅板屋根をのせた特徴ある外観で、昭和前期に流行した日本趣味建築の代表作です。 **建** 昭和13年(1938) **開** 8:45～17:30 **休** 土・日・祝・年末年始 **料** 無料 TEL 052-961-2111 ※見学は事前申込みが必要です。



⑤名古屋市役所本庁舎 B-3

重要文化財、都市景観重要建築物。近代的なビルに和風の瓦屋根をのせた外観が特徴。時計塔には鯨がのせられ、名古屋城との調和を図った意匠となっています。 **建** 昭和8年(1933) **開** 8:45～17:15 **休** 土・日・祝・年末年始 **料** 無料 TEL 052-961-1111 ※廊下や階段等の共用部分のみ自由に見学できます。



⑥三の丸庭園 B-3

陸軍偕行社の南庭として、名古屋城二之丸東庭園の庭石などを利用して作庭されました。緑豊かな、都心のオアシスとなっています。 **建** 明治13年(1880)

⑦名古屋市国際交流展示室 B-3

市の姉妹友好都市(ロサンゼルス市・メキシコ市・南京市・シドニー市・トリノ市・ランス市)とパートナー都市(タシケント市、台中市)を中心に、世界の都市から贈られた記念品を展示しています。 **開** 9:15～16:45 **休** 土・日・祝・年末年始 **料** 無料 TEL 052-953-0333

⑧愛知県議員会館 B-3

弁護士・大喜多寅之助(第9代名古屋市長)の旧邸。 **建** 大正9年(1920) **休**

⑨七尾天神社 B-2

16世紀初期の創建。七尾の亀が背負って現れたという菅原道真像が祭られていましたが、明治末に焼失。尾張藩家老成瀬家の祈願所でした。

以下の建物の詳しい説明は、裏面をご覧ください

⑩名古屋市政資料館 ⑪旧料亭・樟 門・堀 ⑫文化のみち百花百草

⑬旧豊田家門・堀 ⑭櫻井家住宅 ⑮料亭・か茂免 ⑯旧豊田佐助邸

⑰旧春田鉄次郎邸 ⑱料亭・香楽 ⑲カトリック主税町教会

⑳伊藤家住宅 ㉔文化のみち樫木館 (すべてB-3)

㉕金城学院高等学校栄光館 C-2 ㉖文化のみち堀美術館 ㉗主税町長屋門

㉘文化のみち二葉館【名古屋市内川上貞奴邸】 (すべてC-3)

㉚長久寺 C-2

城の鬼門(北東)の鎮護で藩主の祈禱所、真言宗智山派。慶長15年(1610)の築城とともに清須から移築しました。表門は移築当時のままとっています。境内の庚申塔は市指定有形民俗文化財。

㉜片山神社 C-2 7～8世紀の創建。現在の社殿は明治7年(1874)。

㉞貞祖院 C-4

浄土宗。松平忠吉の位牌所として清須に創建されましたが、清須越しの際に現在の場所に移転しました。現在の本堂は、建中寺の霊廟を明治5年(1872)に移築したものです。

㉟名古屋陶磁器会館 C-3

登録文化財、景観重要建造物。タイル壁や半円窓、軒下の装飾などが特徴的な表現主義建築で、陶磁器のまちのシンボリックな建物です。設計は鷹栖一英。1階展示室が公開されています。 **建** 昭和7年(1932) **開** 10:00～17:00(最終入館 16:30) **休** 土、日、祝、年末年始、その他臨時休館有 **料** 無料 TEL 052-935-7841



㊳赤塚神明社 C-2

7代藩主宗春の時代、境内で芝居が盛んに興行されました。

㊵三日月塚(了義院内) D-2

芭蕉が元禄元年(1688)にこのあたりで詠んだ句「有とあるたとへにも似ず三日の月」を、寛保3年(1743)、五条坊木兎が碑にしましたが、戦災で散逸。修復復元したものが、境内に建っています。



㊿建中寺 D-3

都市景観重要建築物(一部)。尾張徳川家の菩提寺、浄土宗。2代藩主光友が慶安4年(1651)に創建。本堂、三門、総門、経蔵などが市指定有形文化財、霊廟が県指定有形文化財に指定されています。

㊿筒井小学校 D-3

登録地域建造物資産。市内に唯一残る戦前の鉄筋コンクリート造の小学校建築。 **建** 昭和11年(1936) **休**

㊿東海学園講堂 D-3

登録文化財、都市景観重要建築物。表現派風の建築で、タイル壁や半円アーチが特徴的。 **建** 昭和6年(1931) **休**

㊿徳川園 D-2

登録文化財・認定地域建造物資産(一部)。江戸時代に尾張藩家老である成瀬、石河、渡邊の下屋敷に二代藩主光友の隠居所として大曽根屋敷を造営したことを起源としています。明治以降は尾張徳川邸となり、現在は江戸時代の庭園を再現した池泉回遊式庭園となっています。正門・脇長屋・堀は、明治33年(1900)完成の旧徳川邸遺構。

開 9:30～17:30(入園は17:00まで) **休** 月(休日の場合は翌平日)、年末年始 **料** 大人:300円 中学生以下無料 TEL 052-935-8988

㊿徳川美術館 D-2

登録文化財(一部)。徳川家康の遺品をはじめ尾張徳川家に伝えられた数々の大名道具を展示しています。国宝「源氏物語絵巻」・「初音の調度」が有名。 TEL 052-935-6262



㊿名古屋市蓬左文庫 D-2

登録文化財・登録地域建造物資産(一部)。徳川家康以来の「駿河御願本」をはじめ尾張徳川家の旧蔵書を中心に和漢の優れた古典籍等12万点を所蔵・公開しています。 TEL 052-935-2173

徳川美術館、名古屋市蓬左文庫共通観覧

開 10:00～17:00(入館は16:30まで) **休** 月(休日の場合は翌平日)、12月中旬～年始 **料** 大人:1600円 高・大生:800円 小・中学生:500円

㊿日本福音ルーテル復活教会 D-2

登録文化財、景観重要建造物。明治末期から戦後にかけて数多くの洋風建築を手懸けた建築家W.M.ヴォーリズ晩年の作品。 **建** 昭和28年(1953)

㊿大洋ビル C-4

登録地域建造物資産。 **建** 昭和6年(1931) **休**

㊿日本陶磁器センター C-4

登録文化財、認定地域建造物資産。 **建** 旧館:昭和9年(1934) 新館:昭和33年(1958) **休**

